

# ソニックカッター SONIC CUTTER

## 取扱説明書

OM-K0001 Rev.A

このたびは、超音波カッター ソニックカッター をお買い求め頂きましてありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読み頂き、末永くご愛用くだされば幸いです。

### 1. 使用上の注意

- ① 付属のアース線をコントロールユニットのアース端子に接続してアースを取ってください。
- ② 電源スイッチを入れる前に必ずハンドピース先端と刃がどこにも接触していないことを確認して、出力 **ON** : **OFF** スイッチが "OFF" にあることを確認してください。
- ③ 本製品を使用するときは、必ず防護メガネをかけてください。
- ④ ハンドピースは、無負荷出力時にも熱を持ち先端が熱くなります。また、カット作業後はさらに温度が上がっておりますので、出力停止後すぐにホーン先端及び刃に触れると火傷、怪我の危険があります。
- ⑤ 連続出力（出力ランプの連続点灯）は、発熱の原因になりますので避けるようにお願いします。連続出力をする場合には、出力調整目盛の 1/3 以下で使用してください。
- ⑥ 刃を締め付けすぎた場合や、クラックが入っている場合などは、出力を "ON" にすると刃が折れて飛び出すことがあります危険です。
- ⑦ 本製品は、出力 **ON** : **OFF** スイッチ（フットコントロール）を "ON" にする前に、刃に何かが接触していると発振開始が出来にくいときがあります。また、カットの途中での再出力は、刃に何かが付着した状態では出力出来ない場合があります。
- ⑧ ハンドピース先端から異常音がするときは、ホーン先端の溝内で刃が折れている場合や、うまく取り付けられていない場合がありますので、はずして点検し（折れている場合は交換）取り付け直してください。
- ⑨ 出力不良、発熱の原因になりますので、ホーン先端の溝内を最低、刃を交換する都度、付着物等を取り除いてきれいにしてから使用してください。（溝内をキズつけないように、十分注意してください。）
- ⑩ 本製品は出力 **ON** : **OFF** スイッチ（フットコントロール）を入れる前に、必ずハンドピースのプラグを本製品のハンドピースソケットに接続してください。故障の原因になります。
- ⑪ キャップをツール先端につけたまま、**ON** : **OFF** スイッチ（フットコントロール）を "ON" にしないでください。
- ⑫ 刃の付いた状態で使用しないときは、必ずツール置台（スプリング）に置いてください。
- ⑬ 本製品は、超音波の発振機を使用しています。近くにラジオなどの受信機があるとノイズが入る場合があります。離してご使用ください。
- ⑭ 連続使用中、ハンドピースが熱くなりますので、長時間連続使用する場合は、予備のハンドピース（**US-15CB**）を用意して交互に使用してください。また、短時間でも発熱する場合は替刃の向きを変えてください。
- ⑮ 替刃を付け替えてもすぐ刃が根元から折れてしまうときは、替刃がきちんと取り付けられていない場合があります。替刃にバリがないか確認して、スペアセットピスと交換してください。穴の空いた刃は使用しないでください。
- ⑯ エンジン溶接機を近くでは使用しないでください。振動しなくなるときがあります。
- ⑰ 近くにコンピュータまたは、LAN 用ケーブルがない事を確認して使用してください。影響を与える可能性があります。

## 2. 仕様

### (1) コントロールユニット（発振部）の仕様

電流	AC100V 50 / 60Hz 0.7A
最大出力	30W
発振周波数	39.5KHz
発振方式	自励発振・自動追尾
寸法	W150 × D250 × H120 (mm) ※ツマミ・ゴム足を除く
質量	約 2.6Kg
騒音 (1m 離れた位置)	70dB (A) 以下

### (2) ハンドピース

振動子	ボルト締め PZT 型
寸法	φ 25 - 156 (mm)
コード長	3m
質量	約 210g
カバー材質	アセタール樹脂
カバー色	黒

	温度	湿度	気圧
使用環境	0 - 40°C	MAX.75% (結露がないこと)	700 - 1,060hPa
輸送・保管環境	-10 - 50°C	10 - 85%	500 - 1,060hPa

#### 標準付属品

- ・六角棒レンチ (1.5mm) …3 本
- ・六角棒レンチ (5.0mm) …1 本
- ・スペアセットビス…4 個
- ・替刃 (エヌティー株式会社 DC - 200 30°) …40 枚
- ・アース線…1 本
- ・ツール置き台 (スプリング) …1 個
- ・座金…1 個
- ・バネ支え…1 個
- ・六角穴付ボルト…1 個

#### 〈オプション〉

フットコントロール	FC - 40
-----------	---------

## 3. 各部の名称

### (1) コントロールユニット（発振部）正面

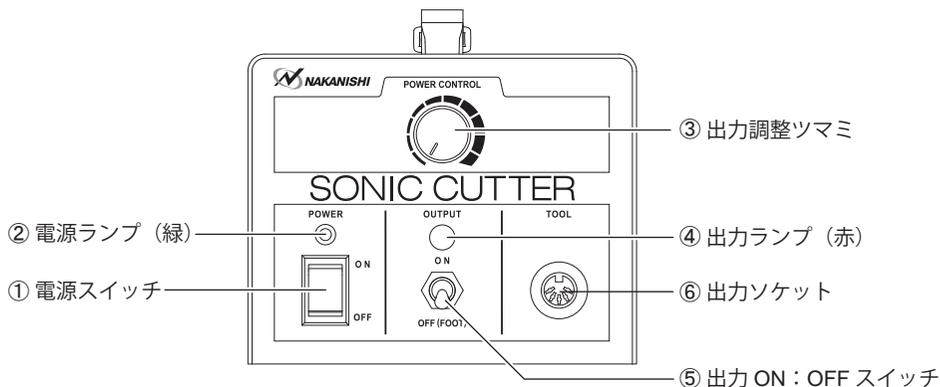


図 - 1

## (2) コントロールユニット（発振部）背面

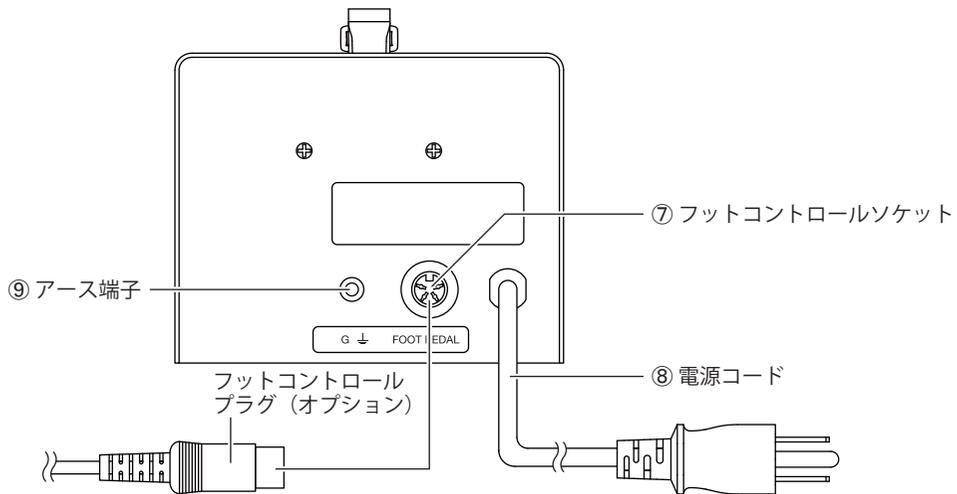


図 - 2

## (3) ハンドピース

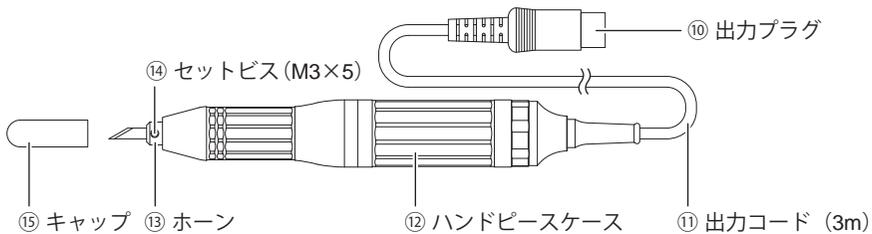


図 - 3

## 4. 操作手順

### (1) ご使用前に

- ① ツール置台を図 - 4 のように取り付けます。ツール置台の取り付け角度は、任意に設定します。

### ⚠ 注意

ツール置台の取り付け部にバネの一部が突起しています。これとバネ支えの切り欠き部を合わせて、六角穴付ボルト (M6 × 20L) で取り付けてください。

- ② アース線をアース端子 ⑨ に接続してアースを取ります。
- ③ ハンドピースの出力プラグ ⑩ をコントロールユニットの出力ソケット ⑥ に接続します。
- ④ 電源スイッチ ① が OFF であることを確認し、電源コードをコンセントに接続します。

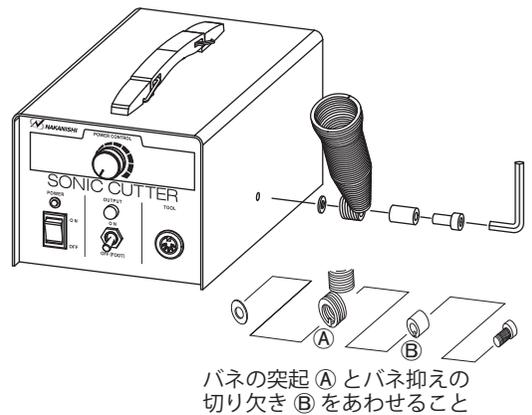


図 - 4

## (2) 操作方法

- 出力 ON : OFF スイッチ ⑤ が OFF であることを確認します。
- 電源スイッチ ① を "ON" にします。電源ランプ ② が緑色に点灯します。
- ハンドピース先端のキャップ ⑮ を取り外します。
- ハンドピース先端の刃がどこにも接触していないことを確認して出力 ON : OFF スイッチ ⑤ を "ON" (フットコントロールを踏む) にすると出力ランプ ④ が赤色に点灯します。この状態でカッターが切れるようになります。
- 出力調整ツマミ ③ は切れ方を調整します。時計方向で切れるように、反時計方向では切れづらくなります。切る素材により最適値は違いますので調整してください。

## (3) 刃の交換方法

- ハンドピース先端のセットビス ⑭ を付属の六角棒レンチ (1.5mm) でゆるめ、古い刃を取り出します。(溝内は必ず付着物等を取り除いてきれいにしてください。)
- 新しい刃を奥まで差し込み、セットビス ⑭ を締めれば完了です。このとき、あまり強く締めすぎると刃が折れることがありますので注意してください。(穴の開いている刃は使用出来ません。)
- 刃を入れなくてセットビス ⑭ を締めると溝内にキズがつくことがありますので決して、締めないでください。

## 5. メンテナンス

刃を交換する時は、溝内のごみを必ず取り除いてください (異常音が出たり、刃が折れるなどの原因になります)。同時にホーンへの付着物も取り除いてください。

## 6. 故障の原因と対策

故障かな・・・？と思ったら、修理を依頼する前にもう一度、次のようなチェックをお願いします。

症状	確認事項	原因	対策	
切れない。	電源スイッチを ON にしても電源ランプが点灯しない。	電源コードプラグが外れている。	電源プラグを正しく挿し込んでください。	
		・電源コードの断線。 ・電源スイッチの不良。 ・電源ランプの不良。	弊社までお送りください。	
	電源ランプが点灯する。	出力ランプが点灯する。	出力プラグが出力ソケットに完全に接続されていない。	出力プラグをしっかりと接続してください。
			ハンドピースから異常音が出る。	刃取り付け溝内を掃除して刃を取り替えてください。
			間欠的に使用しているときにハンドピースの発熱が著しい。	弊社までお送りください。
			出力コードの断線。	
		セットビスがゆるんでいる。	セットビスを締め直してください。	
出力ランプが点灯しない。	出力ランプが点灯しない。	出力 ON : OFF スイッチの不良。	弊社までお送り下さい。	
		フットコントロールの不良。		

## 7. 製品廃棄

本製品を廃棄する際は、産業廃棄物として処分してください。